



「ニュートラリゼーション」(中立化)について

予選ヒートおよび決勝ヒートの「ニュートラリゼーション」

- a) 競技長は予選ヒートおよび決勝ヒートのニュートラリゼーションを決定することができる。
この手順は、コース上に妨害があった場合、またはドライバーやオフィシャルに緊急の健康被害があり、予選ヒートおよび決勝ヒートを止める判断をするには至らない状況においてのみ用いられる。
- b) 予選ヒートおよび決勝ヒートのニュートラリゼーションの指示が出されたら、全ての監視ポストで単独の黄旗が振られ、「SLOW」ボード(黄色地に黒で「SLOW」と書かれたボード)が掲げられる。ニュートラリゼーションが完了するまで維持される。
- c) 全ての競技カートは先頭のカートの後ろに縦一列の隊列でつかなければならず、追越しは厳禁とされる。追越しは、深刻な問題によりカートが減速する場合にのみ認められる。
- d) ニュートラリゼーションラップの間、先頭のカートは適切な速度にてペースをコントロールし、その他の全てのカートは隊列の間隔をできるだけ詰めて保たなければならない。
- e) ニュートラリゼーション中に PIT ロード作業エリアに入ることができる。再度コースインする際は、マーシャルによる許可が出た時のみコースに復帰できる。コースに復帰したカートは、先頭カートに続くカートの隊列の最後尾につくまで適切な速度で走行しなければならない。
- f) 競技長がニュートラリゼーションの終了を決定する時、「SLOW」ボードは維持され、黄旗は静止で掲示される。これが、次にスタートラインを超えたらレースが再開されることをドライバーに知らせるサインとなる。
- g) この時、先頭のカートは適切な速度で走行を続ける。オフィシャルは、スタートライン上で緑旗の振動掲示することによりレースの再開を合図する。予選ヒートおよび決勝ヒートのニュートラリゼーションが終了し、自身のカートがスタートラインを超えるまで、追越しは禁止されたままである。スタートラインに接近した時、オフィシャルにより緑旗が振られていたら、ドライバーはスタートラインに先立つイエローラインを超えて初めて加速することができる。監視ポストの黄旗と「SLOW」ボードは下げられ代わりに緑旗が振られる。これらは最大で1周の間掲示される。
- h) ニュートラリゼーションの間に成立した全てのラップはレースラップとしてカウントされる。
- i) ニュートラリゼーションの間にレースが終了した場合、カートは通常どおりチェッカーフラッグを受ける。追越しは、深刻な問題によりカートが減速する場合にのみ認められる。